



学習発表会 スローガン「99人で作ろう笑顔の輪」

10月18日、スローガン「99人で作ろう笑顔の輪」のもと学習発表会を行いました。多くのご来賓の方々、保護者やご家族の見守る中、子どもたちは一生懸命に練習の成果を堂々と発表しました。

1年生は初めての学習発表会で緊張ぎみでしたが、曲に合せて全員でダンスをノリノリに踊ることができました。王子様、ひよこさん、コックさんの役を楽しそうに演じました。2年生はそれぞれが動物たちを演じて、かえるさんの手紙を届けることを通して友達の大切さを会場に伝えました。3、4年生は市内音楽発表会（10月15日開催）で発表した合唱曲を2曲披露しました。5年生は自分たちが宿泊体験学習で体験したフィールドワーク、キャンプファイヤー、川下りの様子をユーモアたっぷりに表現しました。6年生は宮沢賢治作品「グスコーブドリの伝記」を劇で表現しました。人のために尽くすとは何かを考えさせられました。全校児童による「大迫の四季」も迫力満点でした。一生懸命歌う子どもたちから、感動を受け取ってもらえたのではないかでしょうか。



市内音楽発表会 市内の児童と合唱を通じて交流

10月15日、3、4年生が市内音楽発表会に参加しました。

花巻市民文化会館大ホールは、学校のステージとは違いとても広く、明るくて緊張したと思います。客席は他校の児童や保護者でいっぱいでした。

その環境で子どもたちは堂々と2曲（「行こう どこまでも」「地球星歌」）を歌いました。

そして、合唱を通して他校の児童と交流することが子どもたちのよい刺激になったはずです。

子どもたちが明確な目標を持ち、評価し合い、自信を持ち次の活動に向かっていってくれることを期待します。



ふるさと学習 3 地区に分かれて地域を満喫

今年度より「ふるさと学習」に取り組むことにしました。子どもたちが地域に行き、地域の人たちと触合いを通して地域の人材、財産を学ぶことを目的としました。

3、6年生（30名）は内川目地区へ。2、5年生（40名）は外川目地区へ。1、4年生（29名）は亀ヶ森地区へおじゃました。各振興センターの皆さんに子どもたちを受け入れていただきました。

内川目地区では、早池峰神社を中心に活動しました。内川目地区の一番の奥にある早池峰神社を訪問し神主の方からたくさん貴重な話を聞きました。

外側目地区では、外川目振興センター（旧外川目小学校）を会場として活動しました。エプロンを身につけ、農作業で欠かせない「こびり」づくりを体験しました。作ったこびりをみんなでおいしく食べて、子どもたちは大満足でした。

亀ヶ森地区では、亀ヶ森振興センター（旧亀ヶ森小学校）を会場に、学校探検、亀ヶ森さんさを体験。さらに、地域の方々と一緒に大迫地域の昔話の読み聞かせを楽しみました。

学校を飛び出し、他学年と一緒に活動しながら地域についての新たな学びや発見がありました。



サツマイモ収穫体験 大豊作にはじける笑顔

5月に苗植えを行ったサツマイモの収穫時期になりました。1、2年生（36名）がサツマイモ収穫を行いました。当日は老人クラブの方々の協力をいただいて楽しく収穫できました。

今年のサツマイモはとても大きく、掘り当てると児童は大きな歓声を上げて喜んでいました。

サツマイモを上手に見分けることができない児童には老人クラブの方がいっしょに探してくれました。

児童は大きなサツマイモを袋いっぱい詰め込んで家に持ち帰ることができました。

